

丸つけ・直しまでやった場合は日付を記入。やれなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 第37回 復習用 「基礎200問マスター(2)」の演習⑩まで	
② 第37回 復習用 「基礎200問マスター(2)」の家庭学習Aプリント	
③ 5年基礎力養成問題 10月号・11月号 日付にあわせて1日1ページ	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの(Gクラスは必須)	日付
① 第37回 復習用 「基礎200問マスター(2)」の思考力養成問題 (授業で思考力養成問題を解いた場合は☆☆☆)	
② Gラボ算数(入試問題に挑戦) 下記QRコードの入試問題	

応用②は概ね今回の単元に対応しています。できれば問題を見たら再生を中断し、紙やノートに解いてから視聴してください。

入試問題動画QRコード



授業動画について

内部生限定で、5年生のレギュラー授業(授業回)の動画を、一定期間配信いたします。欠席時や、復習の際に分らなくなった場合、あるいはハイレベル例題を授業で扱わなかったけれどチャレンジしたい場合にご活用ください。本動画は、限定公開としておりますので、レギュラー生のみ利用できるものである点にご留意ください。

内部生用ページ(<https://labo-g.net/grade-2026>)からご視聴ください。

担当からの連絡

今回は「基礎200問マスター(2)」を扱いました。

「割合」「文章題」「数の性質」「平均」「速さ」「場合の数」「平面図形・立体図形」を中心に、基本事項の確認をしていきました。

たとえば、食塩水や平均では面積図を用いて解く問題を中心に扱いました。食塩水の問題は、ビーカー図が基本ですが、面積図を用いたほうが圧倒的に楽に解ける(ビーカー図だと実質解けないような)問題も多く出題されています。授業で解けなかったとしても、気にする必要はありません。復習するときに面積図を実際に使ってみましょう。その繰り返しが定着につながります。

12月・1月にも「基礎200問マスター」を扱います。

「基礎ならどんな単元でもできる」という状態を作り出すために、何度も復習して自分のものにしましょう。授業中に扱った問題は、宿題で1回、さらにまとめテストの前に間違えた問題だけでも、もう1回、解くようにしてください。